

伊藤マンション管理士事務所通信

2022年(令和4年)5月25日
第00084号(隔月発行)

編集／発行者：伊藤マンション管理士事務所
住所：神奈川県相模原市南区旭町15-33-710
電話：042-851-5056
URL：<https://www.ito-mankan.com/>

4月7日開始 既存設備の入れ替えも

4月7日より既存設備の入れ替えも募集開始です。一般社団法人次世代自動車振興センターは4月7日、経済産業省の2021年度補正予算による「クリーンエネルギー自動車・インフラ導入促進補助金」の電気自動車(EV)等の充電設備導入補助でマンションへの導入が選択可能です。既存マンションで既存車主としている場合は、従来対象外だった急速充電器を新設するに補助対象に加えます。9月30日まで。

既存車主としている場合は、従来対象外だった急速充電器を新設するに補助対象に加えます。9月30日まで。

超長期資金計画検討

大規模修繕「手引き」作成

3月中に公開

金融実施協議会

既存マンション充電インフラ補助金でも申請OK

急速充電設備を追加

内。工事費は定額または2分の1以内。設備の出力や工事の内容によって上限額がある。

高出力や複数の同

時充電の場合に必要な高圧受電設備の導入の補助を追加した。補助上限額は、設置する充電設備の総出力が50キロワット以上90キロワット未満300万円、150キロワット以上400キロワット未満200万円、150キロワット未満200万円。

既存の普通充電設備を入れ替えする場合も補助対象に追加した。既存充電設備を設置から5年以上経過していることが条件だ。

0万円。一斉に複数を充電した際にデマンドコントロールが可能な高機能充電器や制御機器を導入する場合、補助上限額を5万円引き上げる拡充を行った。

『申請の手引き』など詳細は同セシションのホームページに掲載されている。(マシンション管理新聞1号)

4月1日 平置き駐車場に モーターEV充電設備を無料で設置

EVコンセント部分が自動的に閉じる。いたずら防止などセキュリティにも配慮したつくりだ。



インドで電動三輪車の販売を行うなどのイーモビリティ事業を展開するテラモーターズ(本社東京)は3月29日、4月から国内の電気自動車(EV)充電事業に参入する、と発表した。平置き駐車場にある既存マンションを対象に無料で充電設備を設置する。初年度は全国100棟での設置を目指す。4月1日に開始したのは「Terrarium Charge」と名付けたEV充電サービス。専用アプリ、管理ラウド、管理組合への説明などで構成する。

充電に際しては、基本的にEVコンセントの設置を予定しているが機器代・設備工事費などを設備導入にかかるコストはテラモーターズが負担する

ため、管理組合は無料で設備を導入できる。導入後の機器の管理等も同社が行う。

現時点では機械式駐車場は設置対象外。同社は「機械

EV充電設備を無料で設置

モーターEV充電設備を無料で設置

「相談ダイヤル」開設 管理計画認定期度

4月18日スタート

管連

一般社団法人日本マンション管理士会連合会(日管連)は4月15日、18日付で「マンション管理計画認定期度相談ダイヤル」を開設する、と発表した。4月1日にスタートし、日管連内部の研修を修了した管理者を後押しする目的で、同制度に加え改訂制度に応じ、原則として相談

者の地元管理士会が対応を引き継ぐ。相談にも対応する考え方だ。相談には公益財團法人マンション管理センターの「事前確認講習」を修了する、と発表した。4月22日までに受け付けた相談は5件程度。いずれも管理者が対応。必要に応

内容で、ほかに日管連所属マンション管理士からの問い合わせもあった。相談ダイヤルは03(5801)0858。受付時間は祝日・年末年始を除く月(金の午前10時から午後5時)。(マニション管理新聞1200号)

編集後記

式への導入も進めるために今度メカード技術提携を行っていくなどと回収する。利用者が支払う電気料金が上乗せする仕組みだ。同社によれば、電気料金は管理組合が負担する

初期投資費用は「受益者負担原則」で回収する。利用者が支払う電気料金に上乗せする仕組みだ。同社によれば、電気料金は管理組合が負担する

用料として1時間150~200円を想定している。電気料金は管理組合が電気会社に支払い、テラモーターズが管理組合に電気料金相当額を支払う。専用ページで。(マンション管理新聞1200号)

納める。

充電機器は複数の設置も可能。「予算の範囲に収まつていれば、管理組合が希望した場合1マンション

に複数の充電インフラを無料設置することもできる。(中川耕輔取締役)としている。